

# 小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネットを 利用した学習に関する定点調査報告書<2014年>

eラーニング戦略研究所  
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <http://www.digital-knowledge.co.jp/>

# 目次

1. 調査概要 .....	3
2. まとめ .....	4
3. 本調査結果のポイント .....	5
4. 定点調査結果 .....	7
5. アンケート調査結果 GTグラフ.....	23
クロス表.....	34

# 1. 調査概要

## 調査概要

**調査目的** : 家庭学習における子供のパソコン(タブレット端末含む)・インターネット利用状況を調査し、2012年に実施した同調査結果と比較した定点観測により傾向を把握する。

**調査期間** : 2014年9月10日(水)～9月11日(木)

**調査方法** : Webアンケート方式

**調査地区** : 全国

**調査対象** : 小学生・中学生・高校生の保護者(母親)計100名

## 回答者属性

**性別内訳** : 女性(100%)

**年代別内訳** : 30～39歳(22%)、40～49歳(73%)、50～55歳(5%)

**子供の年代** : 小学3年生～6年生(34%)、中学生(33%)、高校生(33%)

## 調査項目

1. 家庭における子供のパソコン(タブレット)・インターネット利用時間
2. 家庭における子供のパソコン(タブレット)・インターネット利用内容
3. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の有無
4. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用内容
5. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用に対する好感度
6. 今後、家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用を増やしたいか
7. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の課題

## 2. まとめ

文部科学省による学校施設改善事業の一環で学校内にパソコンや校内LANが整備されるなど、教育現場のIT化が進んでいます。また、家庭学習においてもインターネットやタブレットを活用した通信教育サービスやパソコン教材ソフト等が増え、その市場はますます拡大しているようです。こうした状況を踏まえ、2012年に実施した、全国の小・中・高校生の保護者を対象とした「パソコン・インターネットを利用した学習に関するアンケート調査」の定点調査として、同内容のアンケート調査を2014年9月に実施しました。(有効回答数100)

その結果、小学生・高校生の約3人に1人、中学生の約2人に1人が家庭学習にパソコン・インターネットを利用していることが明らかとなりました。全体の利用率は2012年に比べ横ばいですが、小学生の利用率が26.5%→35.3%と伸びているのが注目されます。利用内容としては、子供の年代に関わらず「調べもの」に多用されているほか、2012年に比べ「通信教育」や「教材ソフトを使った学習」が増えていることが分かりました。

しかしながら、パソコン・インターネットを利用した家庭学習に対する好感度は、「大変好ましい」「やや好ましい」が36%→23%に減少、「好ましくない」「あまり好ましくない」が21%→28%と増加するなど、保護者側の受け止め方がやや厳しくなっています。パソコン・インターネットを利用した学習の課題としては、「学習ついでにゲームや勉強以外の時間が増えそう」「検索・調べものは便利だが本当の学力になるのか心配」など、学習に集中できる仕組み作りや学力・思考力低下を懸念する声が多く聞かれました。

一方で、「大変好ましい」「好ましい」と回答した人に、今後利用時間を増やしたいか尋ねたところ、「増やしたい」が16.7%→30.4%と大幅に増加しました。こうしたことから、パソコン・インターネットを利用した家庭学習は、一部の家庭において一定の効果を上げるなどして非常に好意的に受け止められており、今後も利用拡大につながるものと見られます。

急速な教育IT化に伴う様々な課題や懸念を払拭しながら、学習習慣が無理なく身に付く、学力・思考力を高めるなどの期待に応えることができるのか——パソコン・インターネットの特性を活かしたより良い学習手法や教育IT化の今後の展開が注目されます。

### 3. 本調査結果にみるポイント

#### ■小・中・高校生の約3人に1人が家庭学習にパソコン(タブレット)・インターネットを利用。

37%が家庭学習にパソコン(タブレット)・インターネットを利用していると回答。

小学生・高校生の約3人に1人、中学生の約2人に1人が家庭学習にパソコン・インターネットを利用している。利用率自体は2012年に比べ横ばいだが、小学生の利用率が26.5%→35.3%と増加。

#### ■利用内容トップは「調べもの」。「通信教育」「教材ソフト」の利用も増加。

パソコン(タブレット)やインターネットは、年代に関わらず調べものに多用されている。

2012年に比べ増加したのは「通信教育」と「教材ソフトを使った学習」。

とくに小学生の4人に1人が通信教育に利用している。

#### ■利用時間を「増やしたい」が16.7%→30.4%と増加へ。

家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用に対する好感度は、

「大変好ましい」「やや好ましい」が36%→23%に減少、

「好ましくない」「あまり好ましくない」が21%→28%に増加と、保護者の受け止め方はやや厳しい。

しかしながら、「大変好ましい」「好ましい」と回答した人を対象に、今後利用時間を増やしたいか尋ねたところ、

「増やしたい」が16.7%→30.4%と大幅に増加。

とくに、小学生・高校生の保護者は「増やしたい」が多い傾向が見られた。

## ■課題は「学習に集中できる仕組み」「体への影響」「学力・思考力低下」。

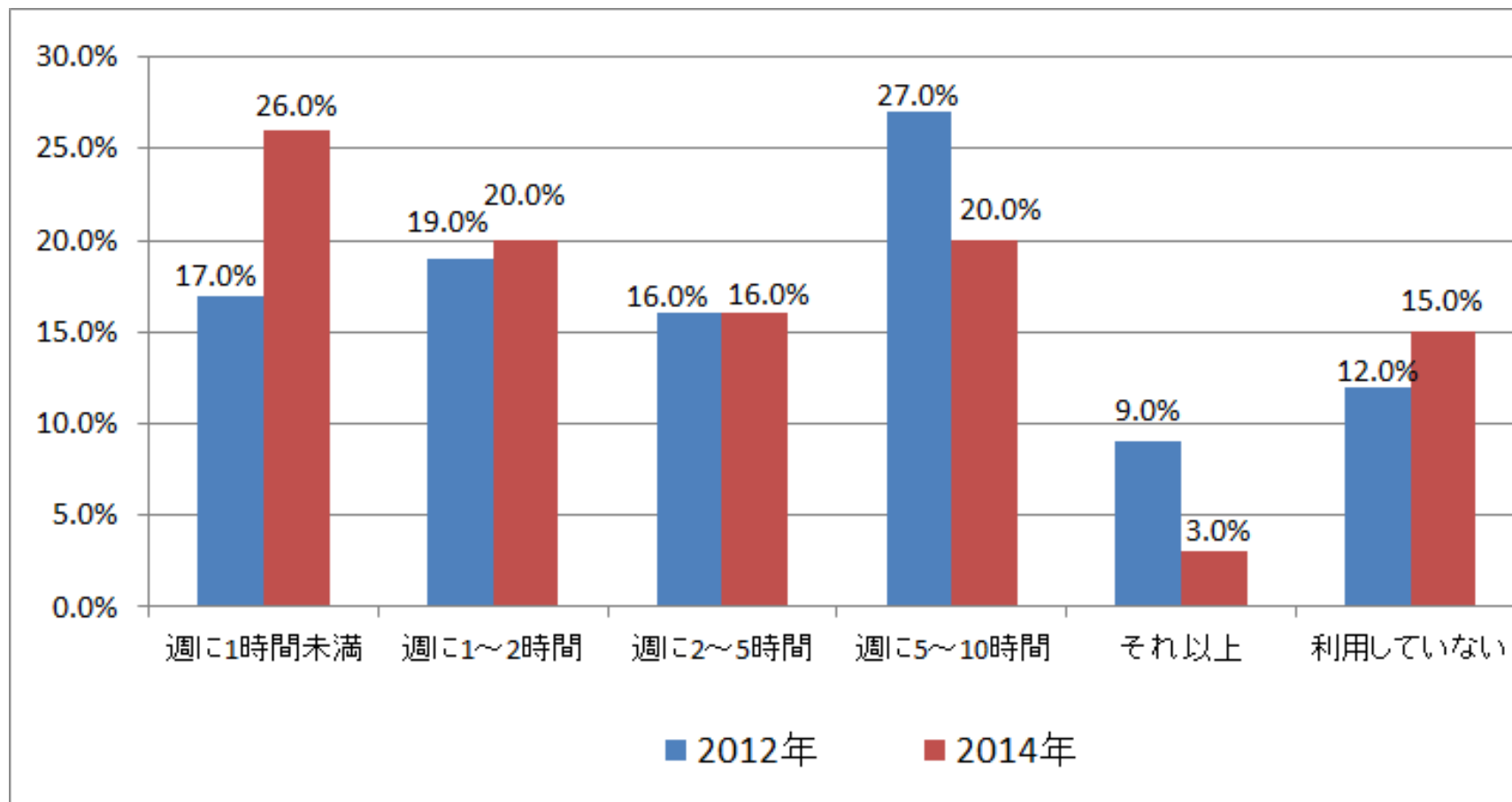
小・中学生の保護者は、  
「学習ついでにゲームや勉強以外の時間が増えそう」「楽しく集中して学習できるような環境とルールの設定」など、  
主に「学習に集中できる仕組み」を求めている。  
また、子供が低学年であるほど、「書く力の低下」を心配する声が多い。

高校生の保護者は、  
「検索・調べものは便利だが本当の学力になるのか」など、学力・思考力低下を懸念する声が多い。

一方で、「分かりやすく使いやすい」「自宅学習ができる」「検索技術なども上がると良い」など、  
パソコン・インターネットを活用した学習に期待する声も聞かれた。

## 4. 定点調査結果

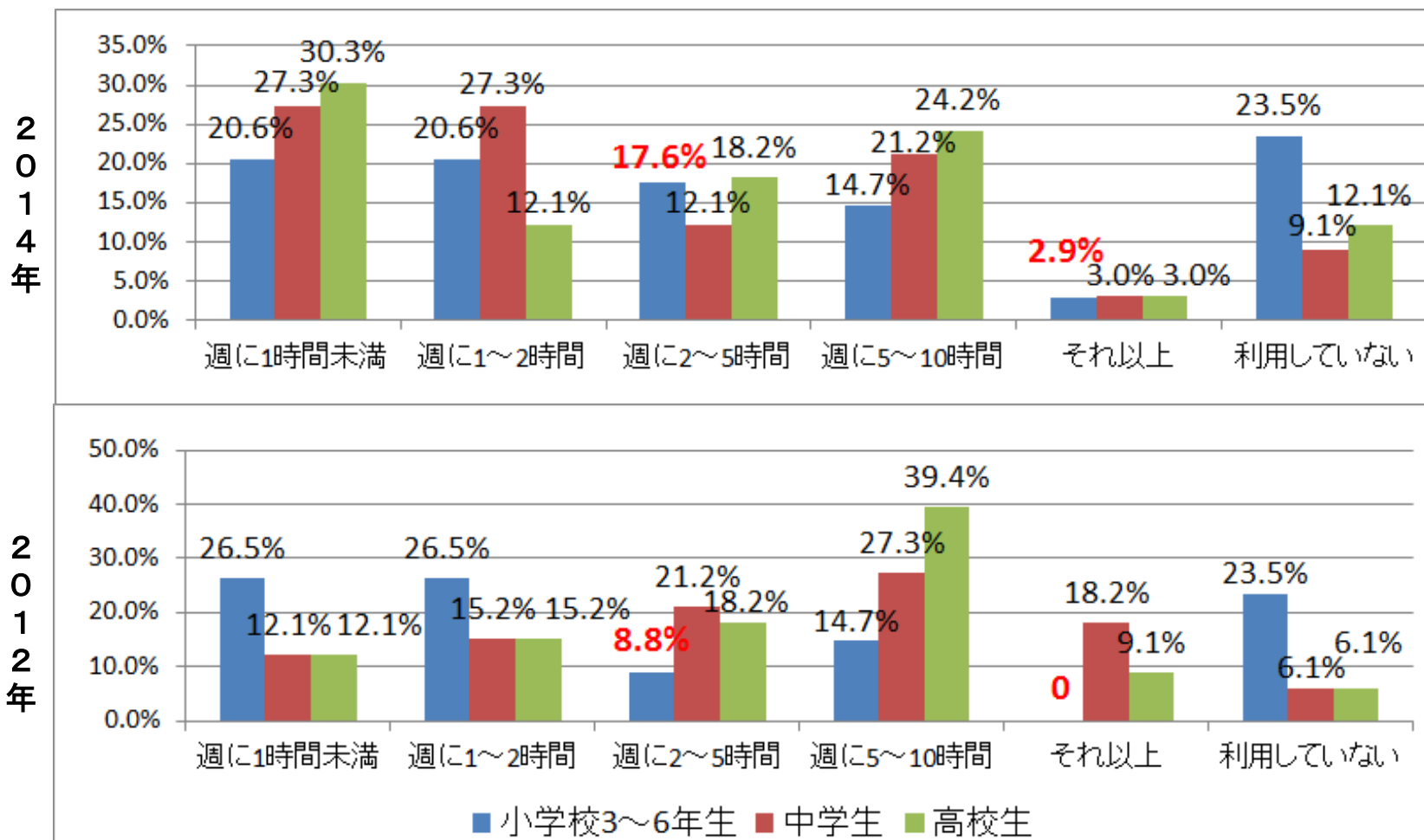
# 1. 家庭における小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネット利用時間 【時系列変化】



2012年に比べ、利用時間数は減少傾向。「利用していない」も12%→15%と増加。

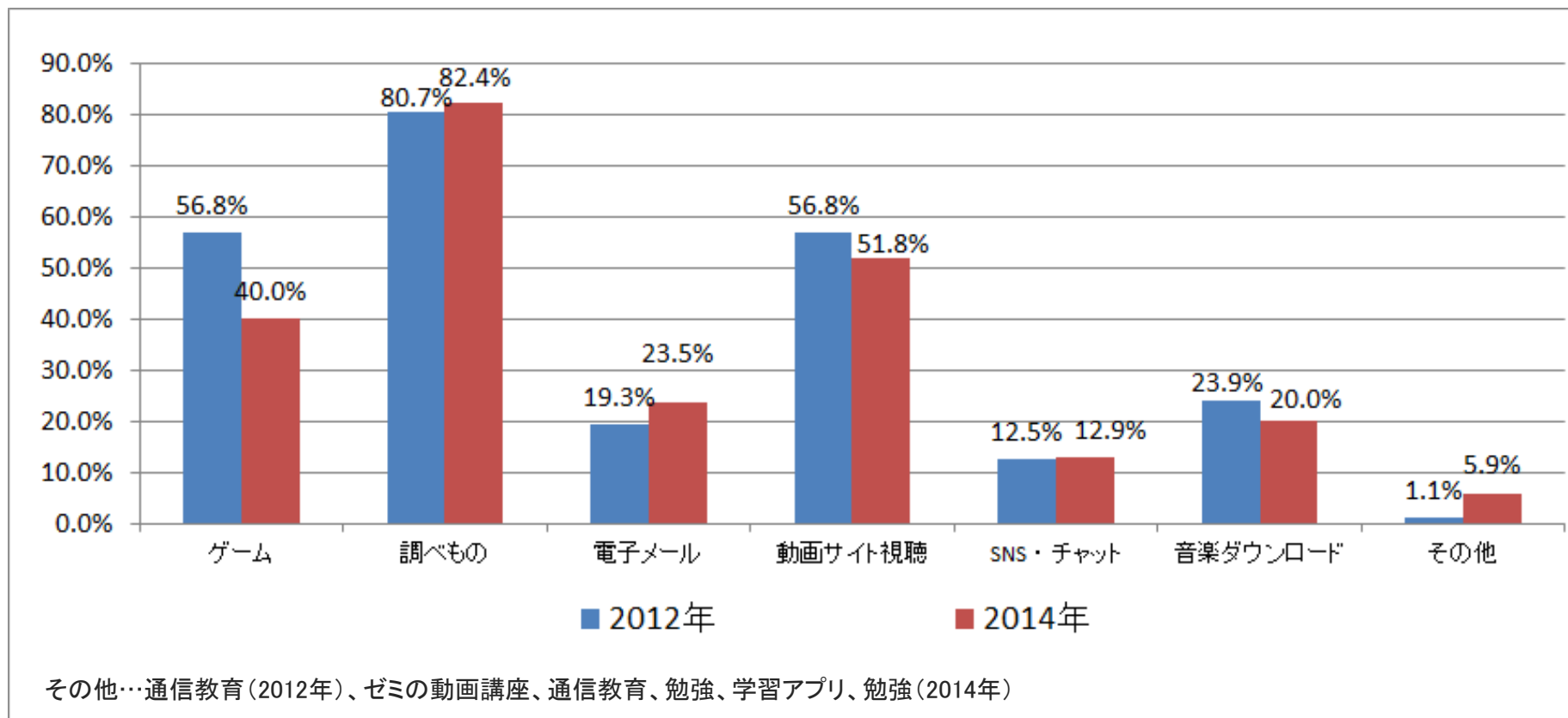


# 1. 家庭における小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネット利用時間 【子供の年代別】



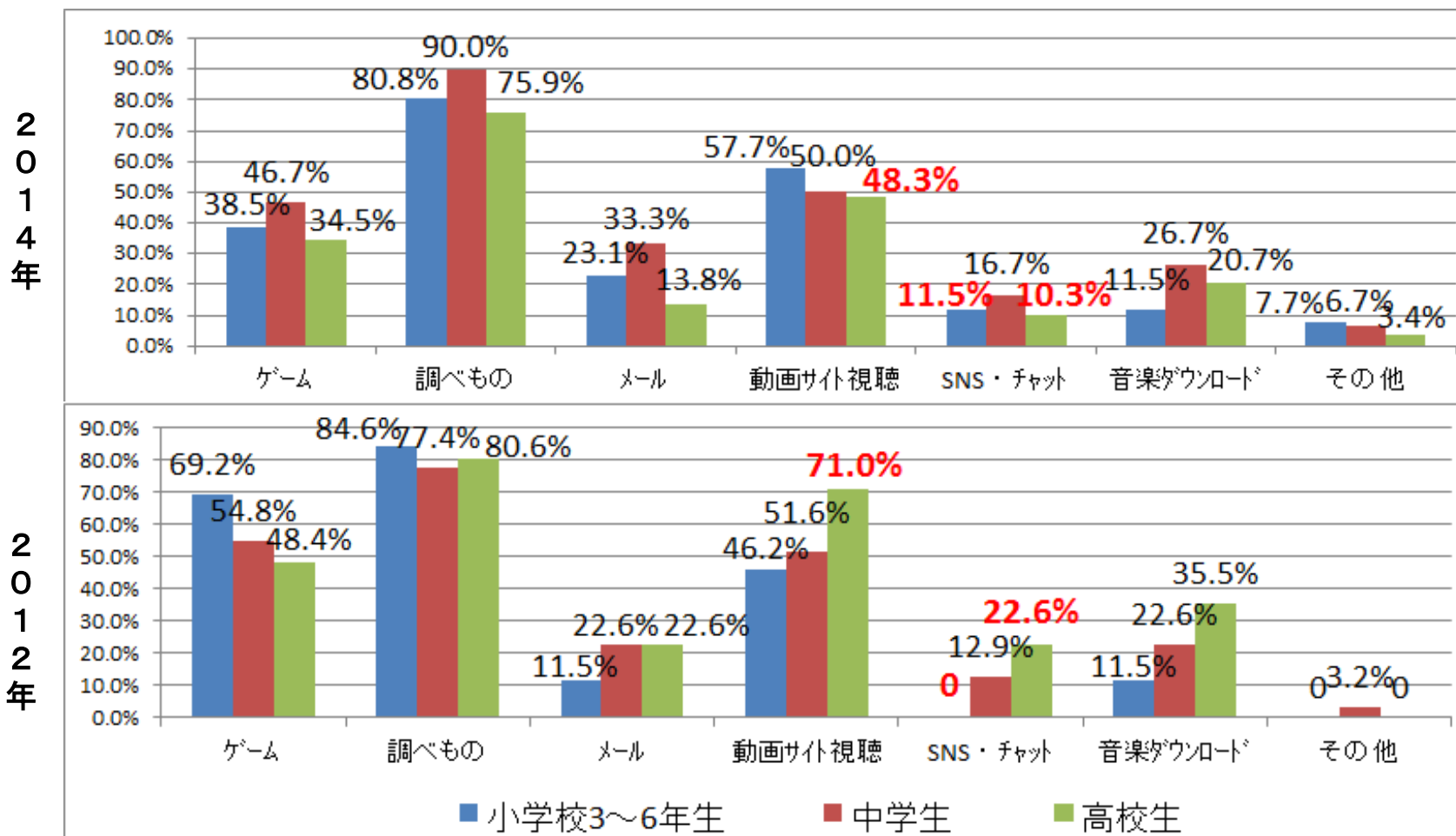
小学生の7割以上、中・高校生の約9割がパソコン・インターネットを利用。小学生の利用時間はやや増加傾向。

## 2. 家庭における小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネット利用内容 【時系列変化】



調べもの、動画サイトの視聴が多い。2012年に比べ、ゲーム利用の減少が目立つ。

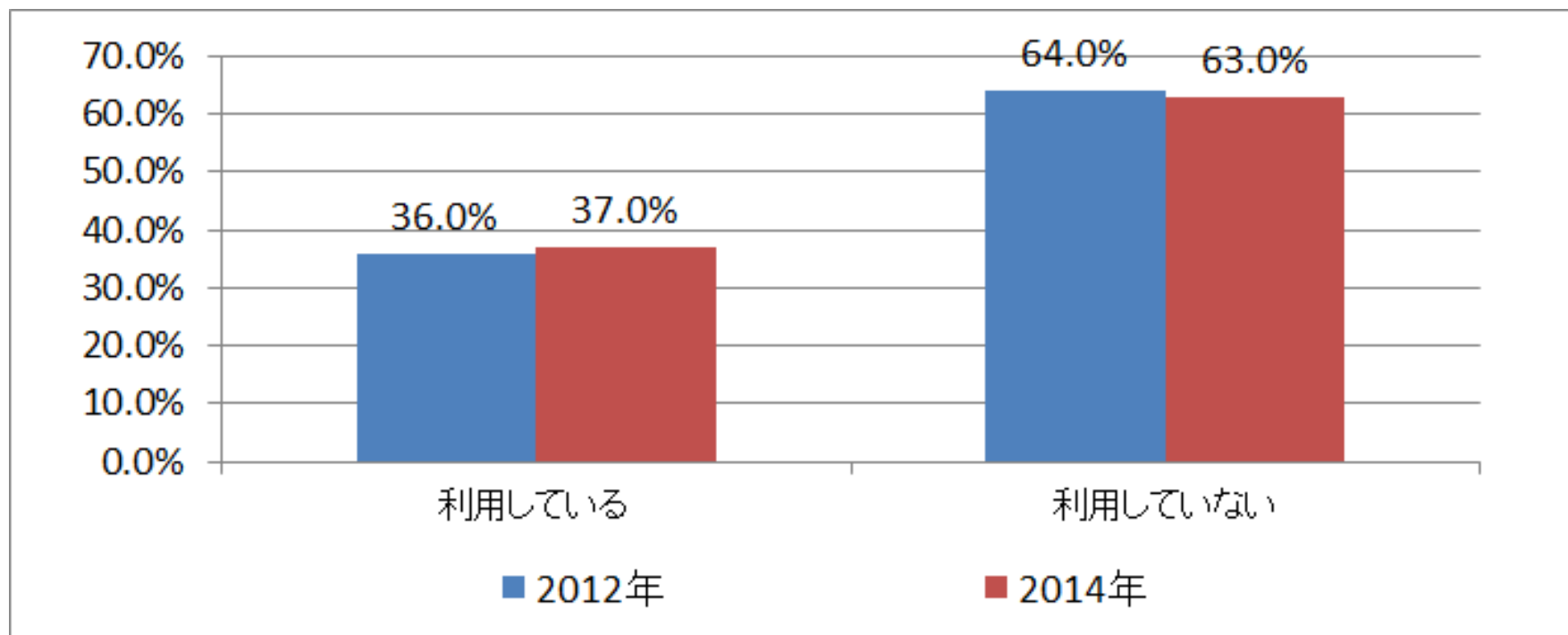
## 2. 家庭における小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネット利用内容【子供の年代別】



その他…通信教育(2012年)、ゼミの動画講座、通信教育、勉強、学習アプリ、勉強(2014年)

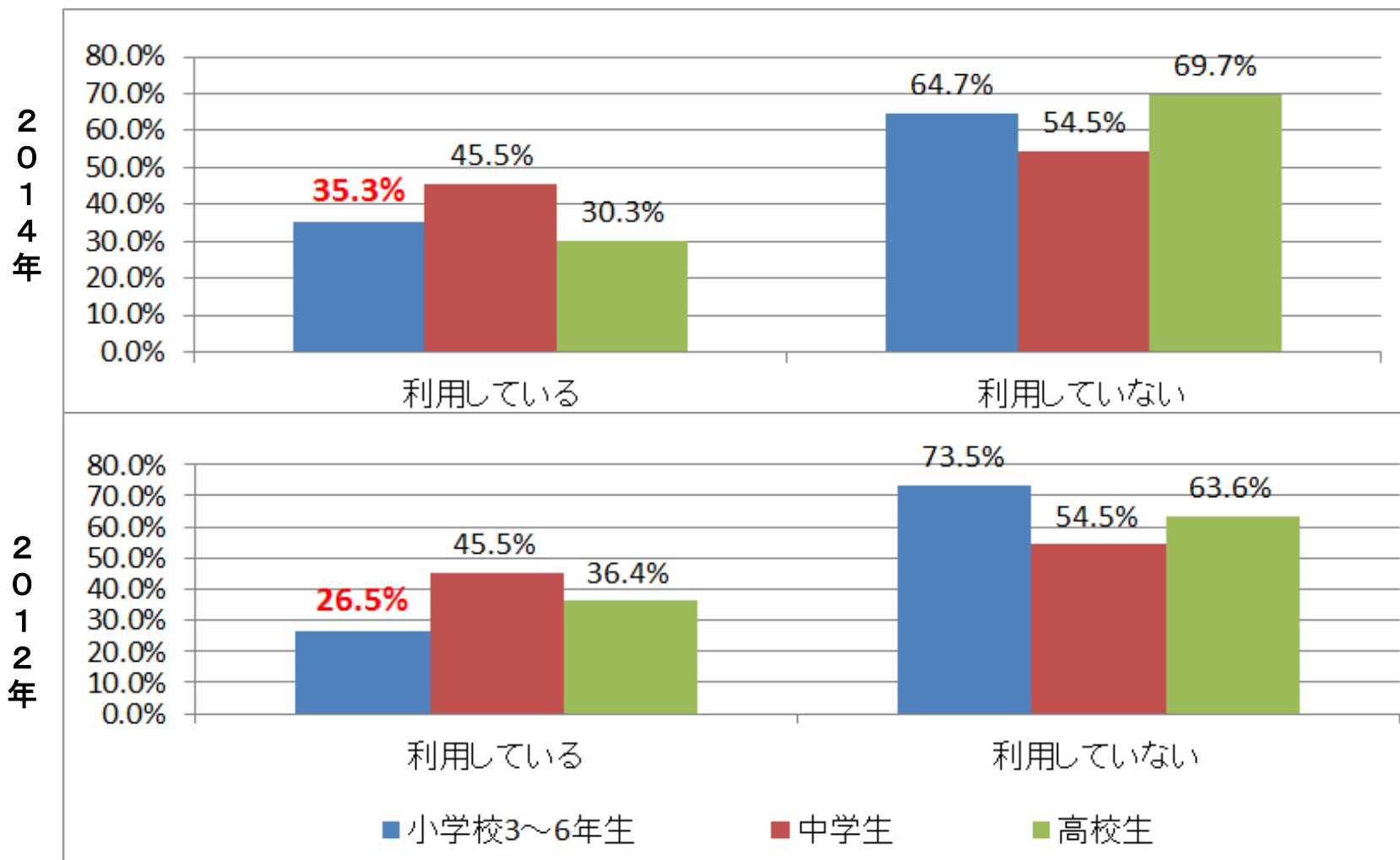
小学生のSNS・チャット利用の伸びが目立つ。高校生の動画サイト視聴、SNS・チャット利用率は大幅減少。

### 3. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の有無 【時系列変化】



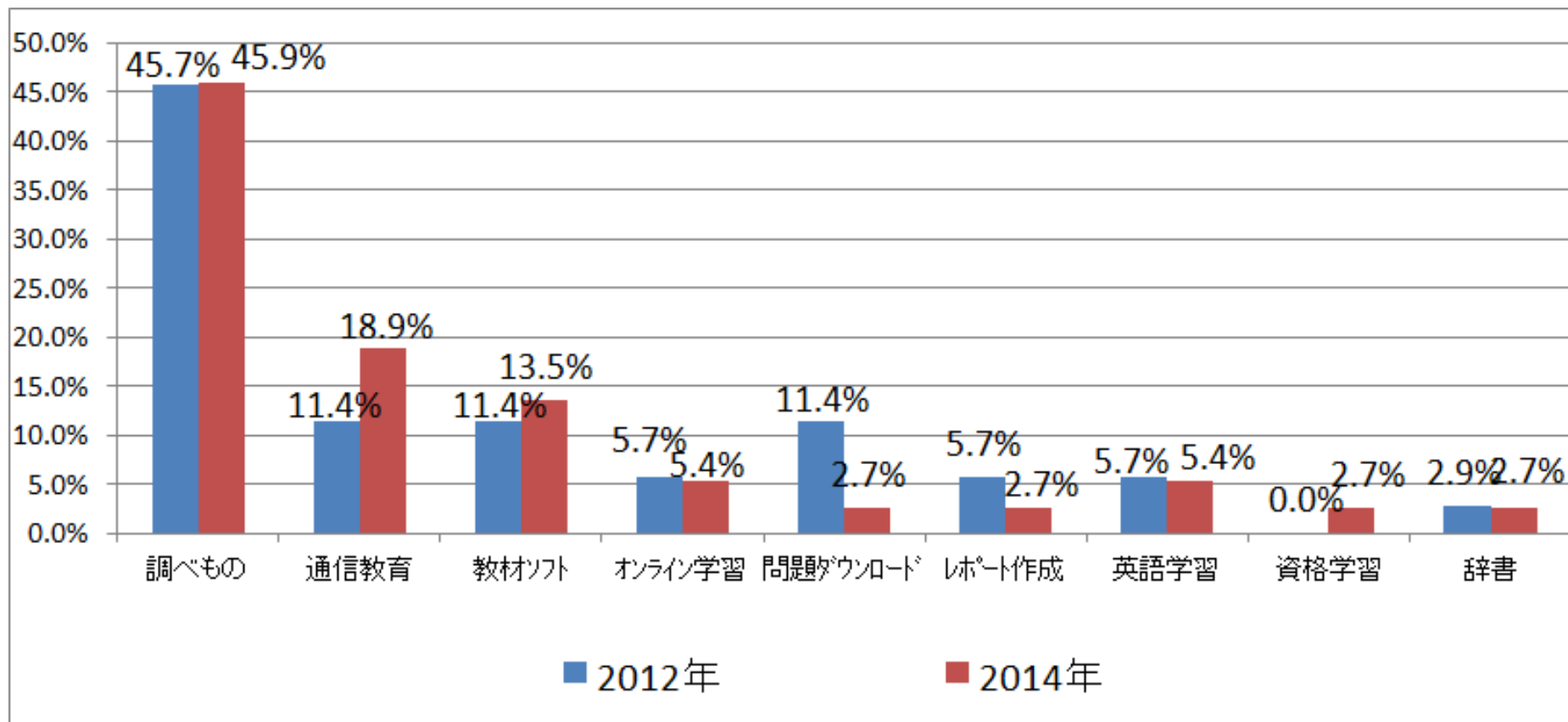
家庭学習におけるパソコン・インターネットの利用率は2012年に比べ横ばい。

### 3. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の有無 【子供の年代別】



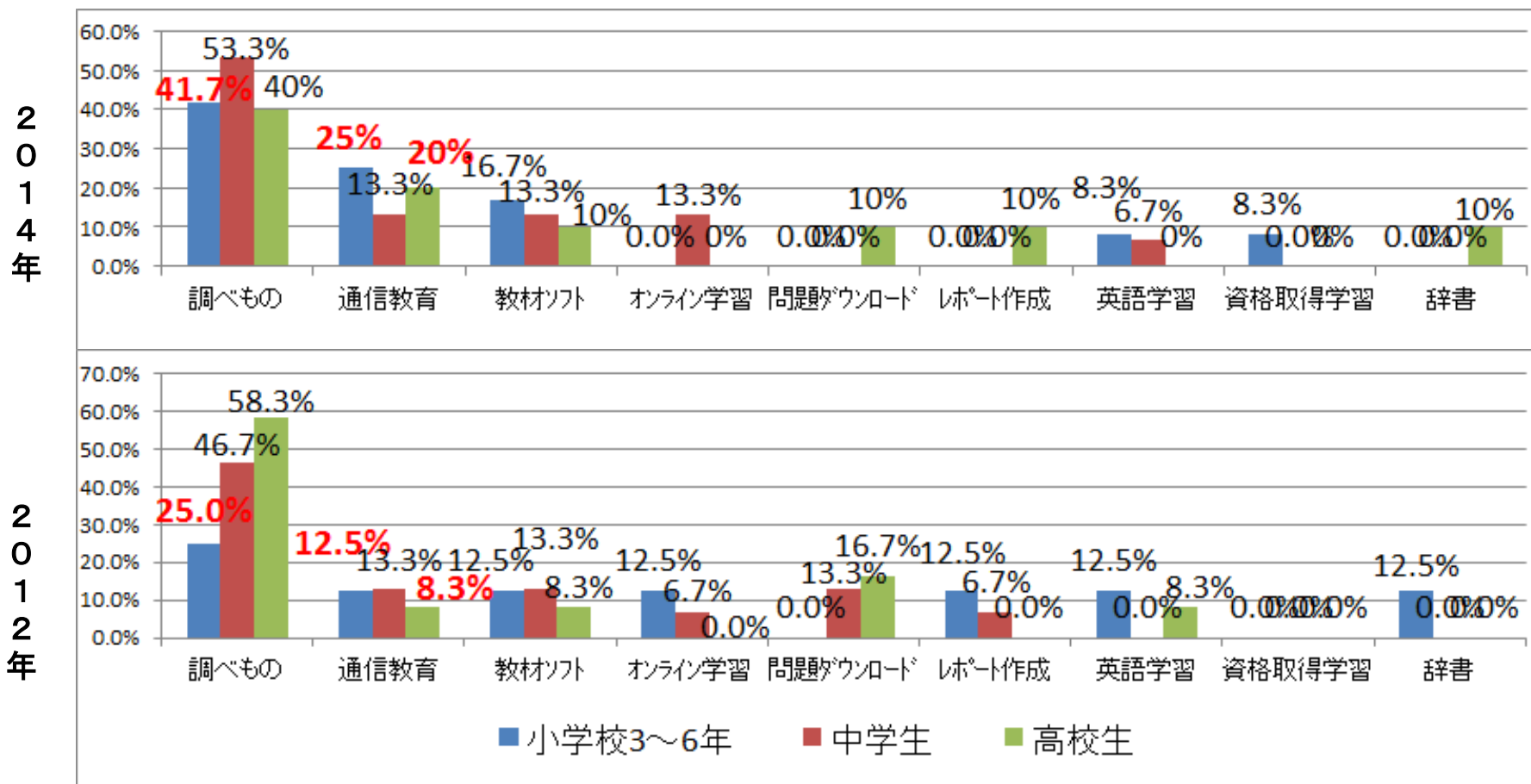
小学生の家庭学習におけるパソコン・インターネット利用率が増加。中学生もおよそ2人に1人が利用。

## 4. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用内容 【時系列変化】



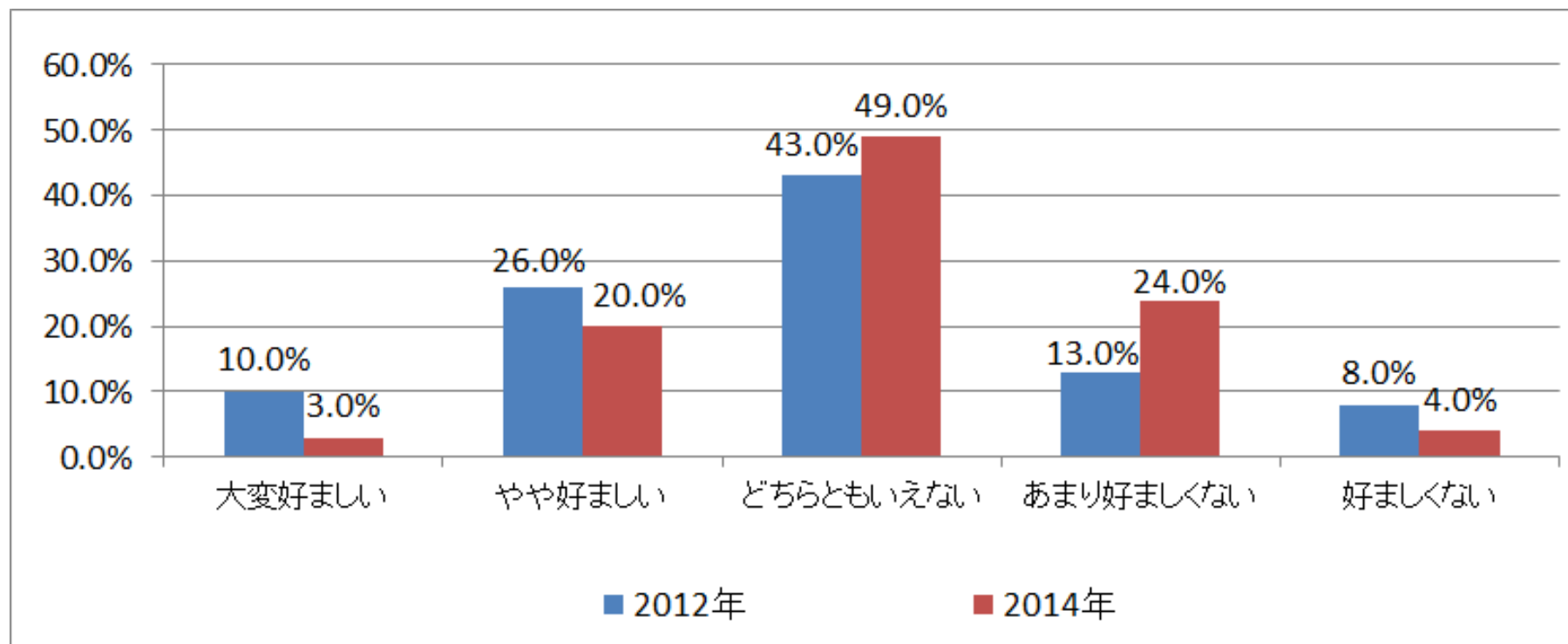
主に調べものに使用されている。2012年に比べ通信教育や教材ソフトの利用が増加。

## 4. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用内容 【子供の年代別】



小学生の調べもの・通信教育への利用率が増加。高校生の通信教育利用も伸びている。

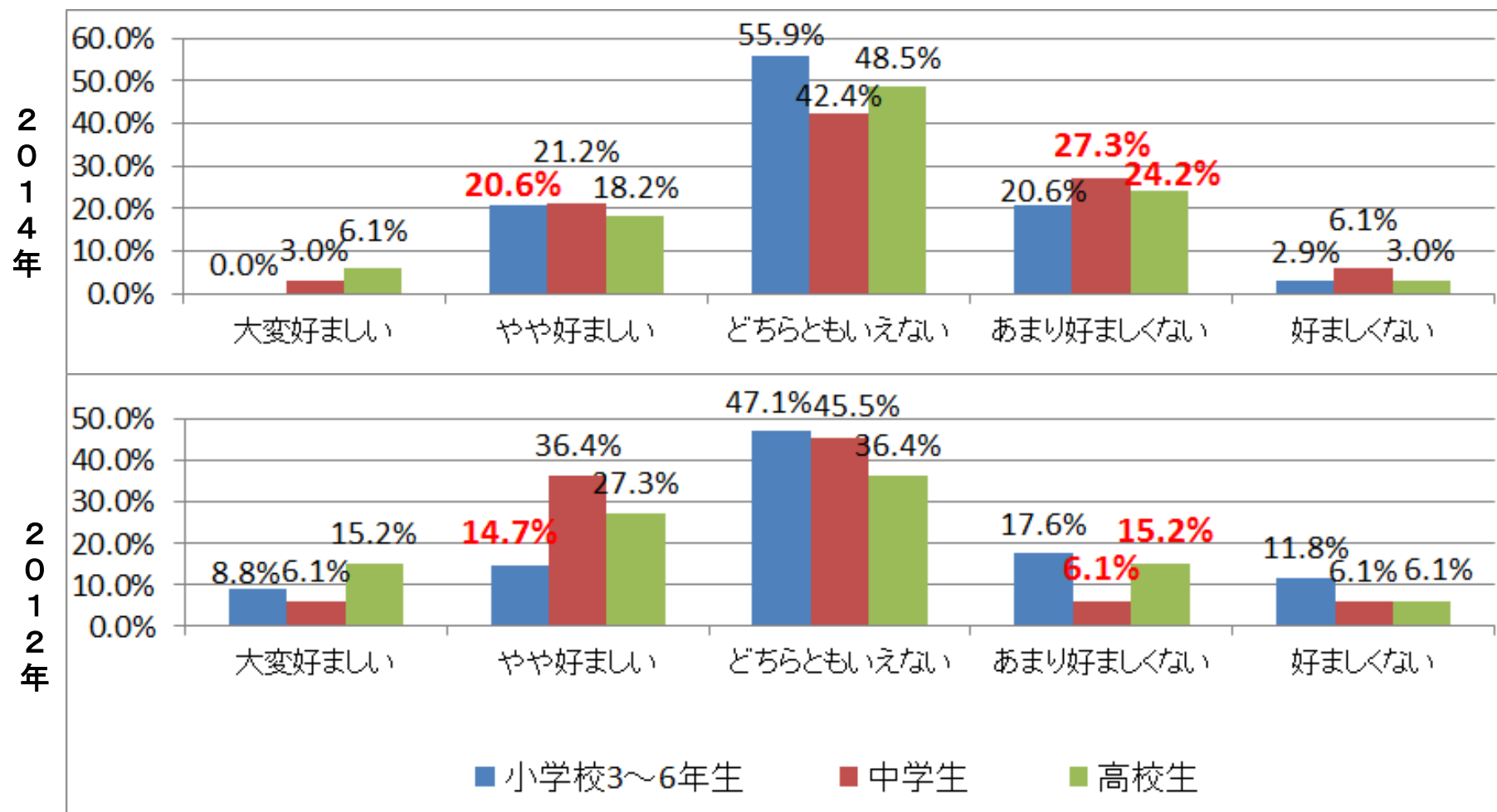
## 5. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用に対する好感度 【時系列変化】



2012年に比べ「大変好ましい」「やや好ましい」が36%→23%に減少。  
「好ましくない」「あまり好ましくない」は21%→28%と増加。

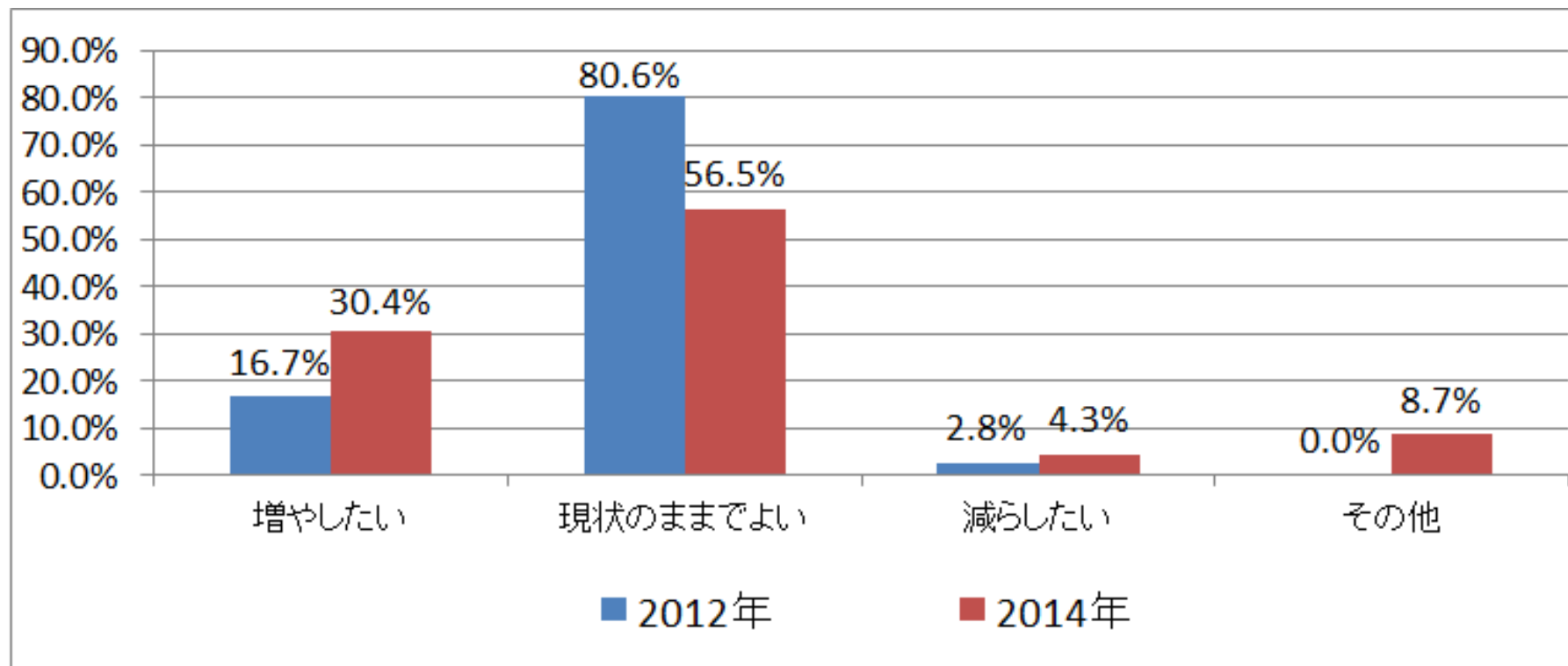


## 5. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用に対する好感度 【子供の年代別】



小学生の保護者は「やや好ましい」、中・高校生の保護者は「あまり好ましくない」が増加傾向。

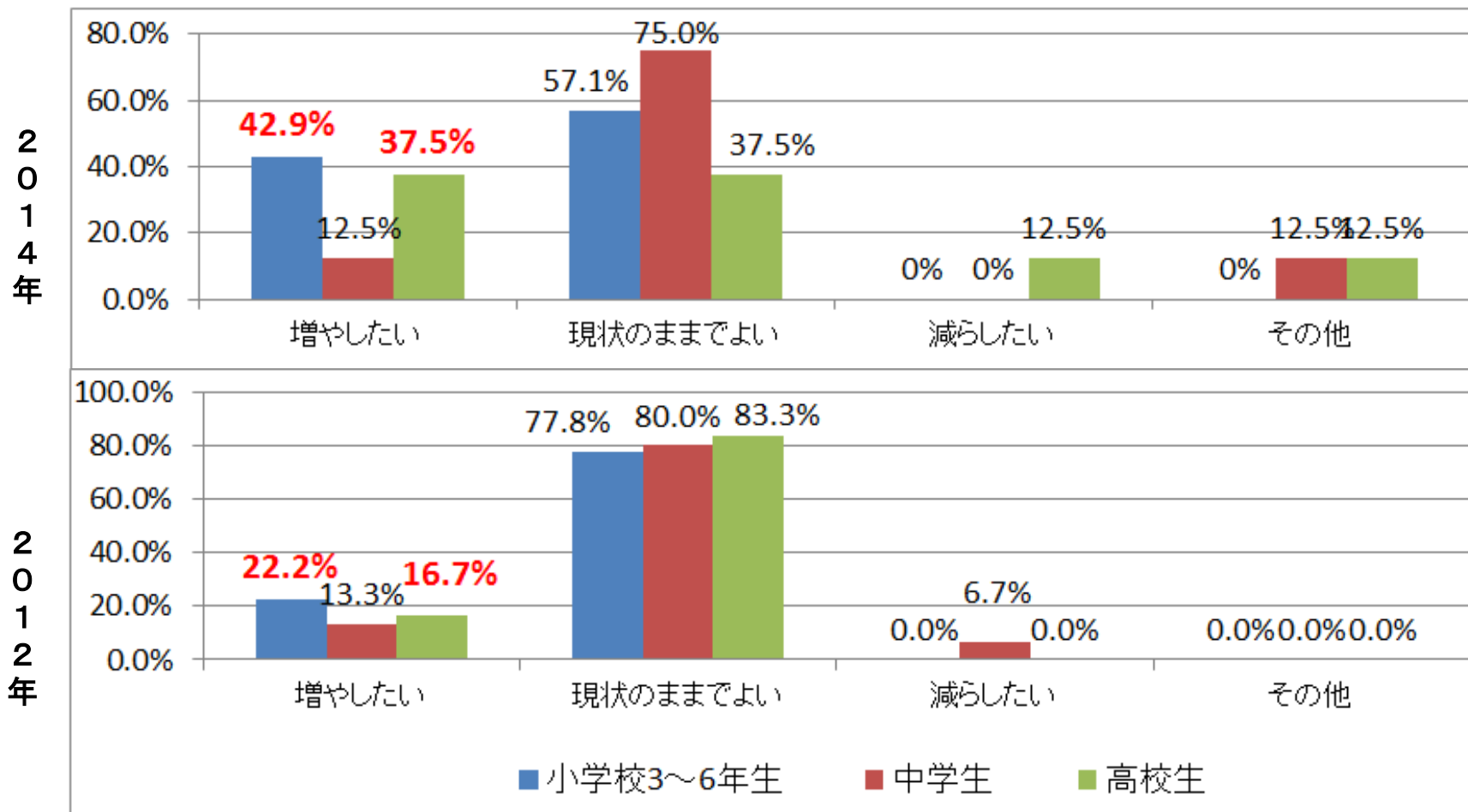
## 6. 今後、家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用時間を増やしたいか【時系列変化】 ※前問で「大変好ましい」「好ましい」と回答した人が対象



その他・・・しっかり勉強できるのであれば増やしたい、増やしたいが積極的ではない

「増やしたい」が16.7%→30.4%と大幅に増加。

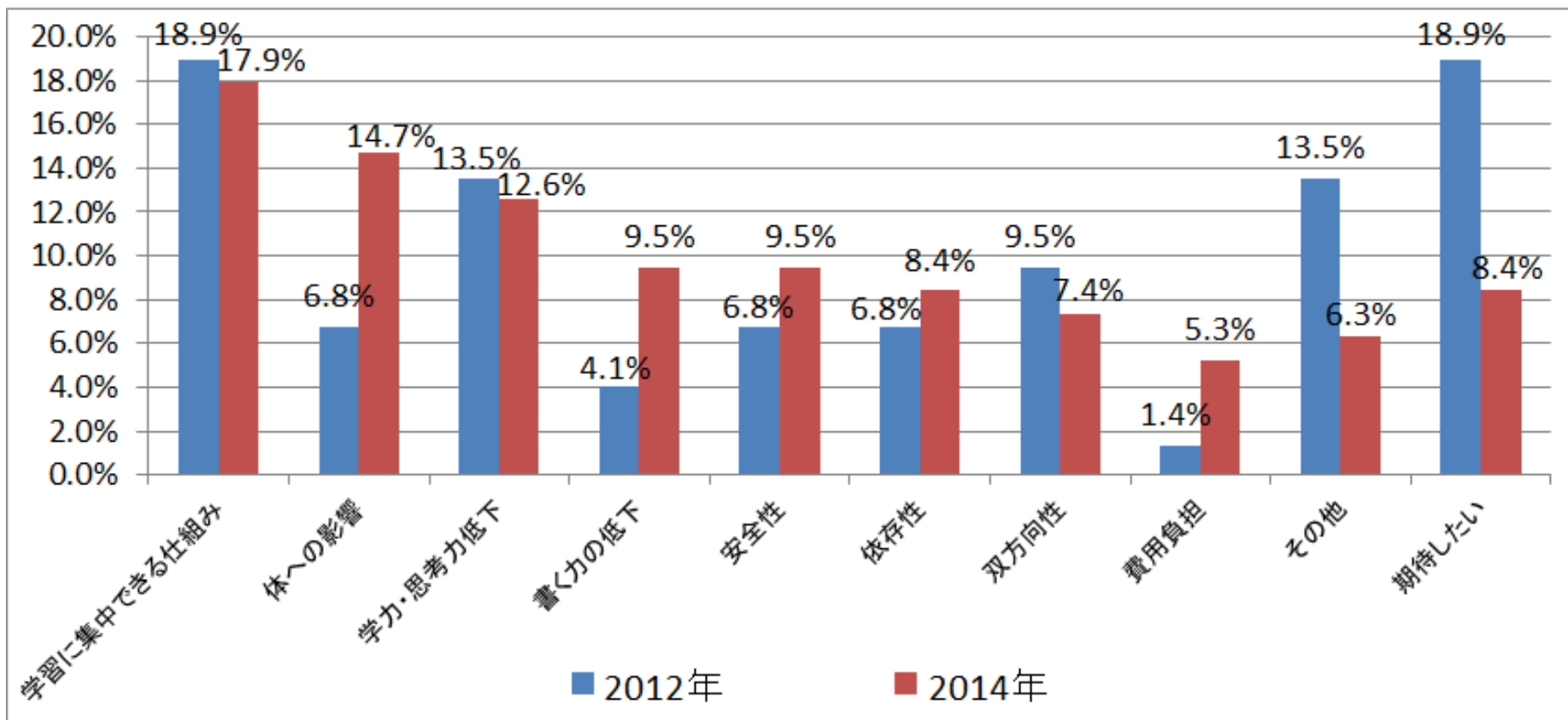
## 6. 今後、家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用時間を増やしたいか【子供の年代別】 ※前問で「大変好ましい」「好ましい」と回答した人が対象



その他・・・しっかり勉強できるのであれば増やしたい、増やしたいが積極的ではない

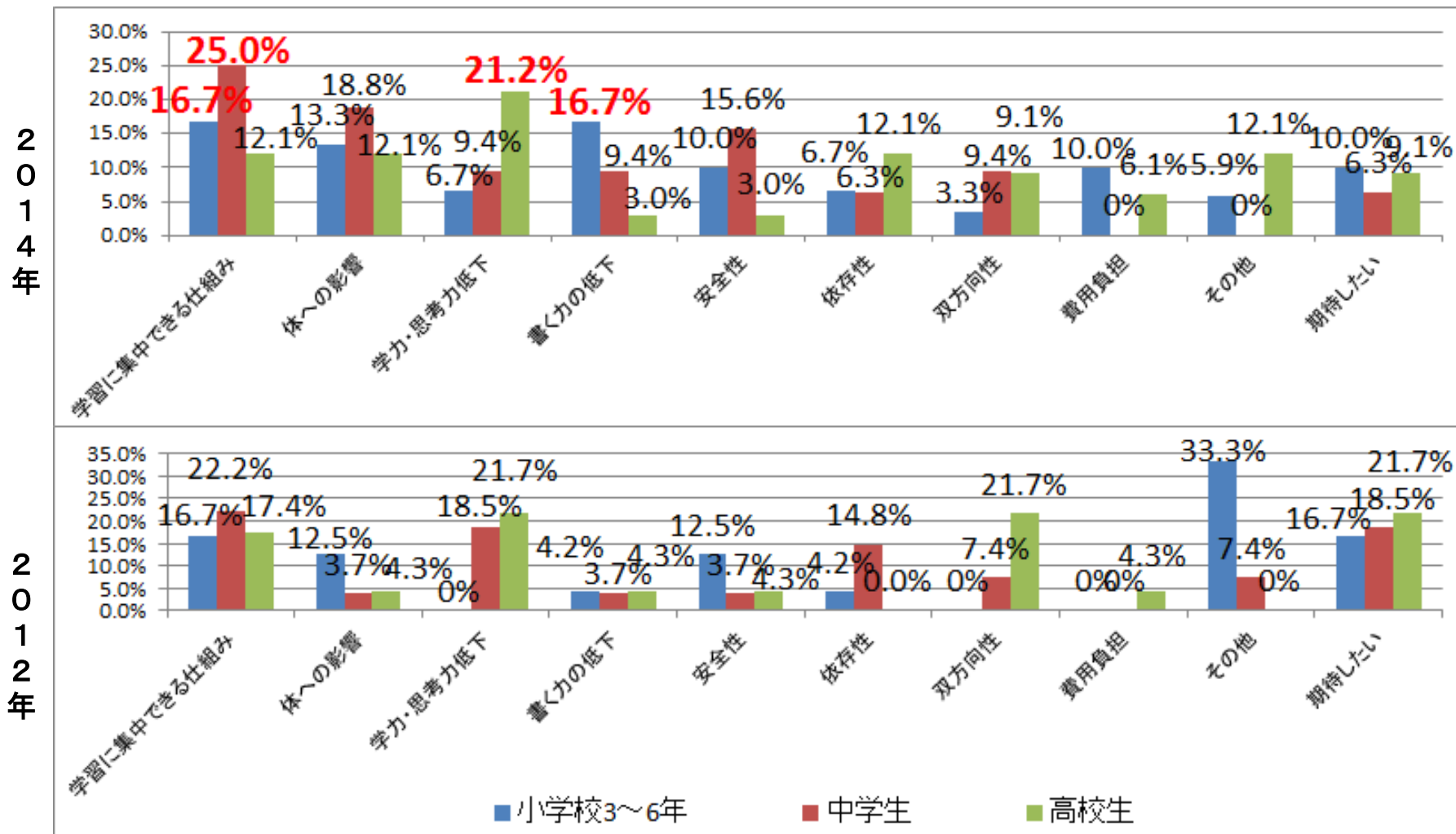
**小学生・高校生の保護者は「増やしたい」が増加傾向。**

## 7. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の課題 【時系列変化】



学習に集中できる仕組み、学力・思考力低下が依然として懸念されている。  
2012年に比べ体への影響を懸念する声が増えている。

## 7. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の課題 【子供の年代別】

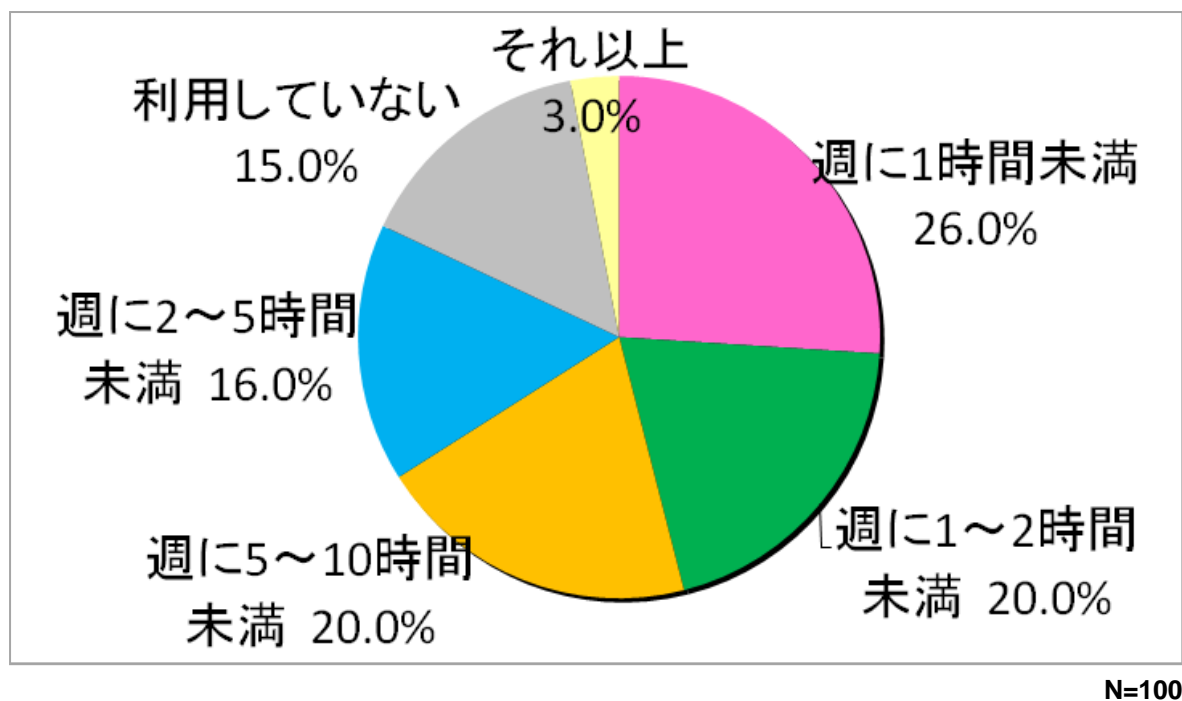


小・中学生の保護者は学習に集中できる仕組み、高校生の保護者は学力・思考力低下を懸念している。

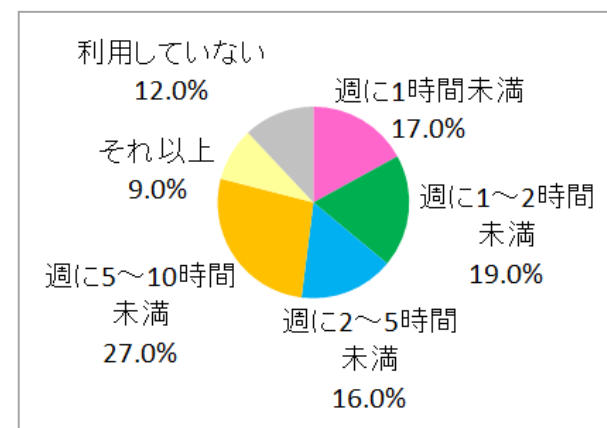
# 5. アンケート調査結果

# G T グラフ

## 1. ご家庭でのお子様のパソコン(タブレット)・インターネット利用時間をお答えください。



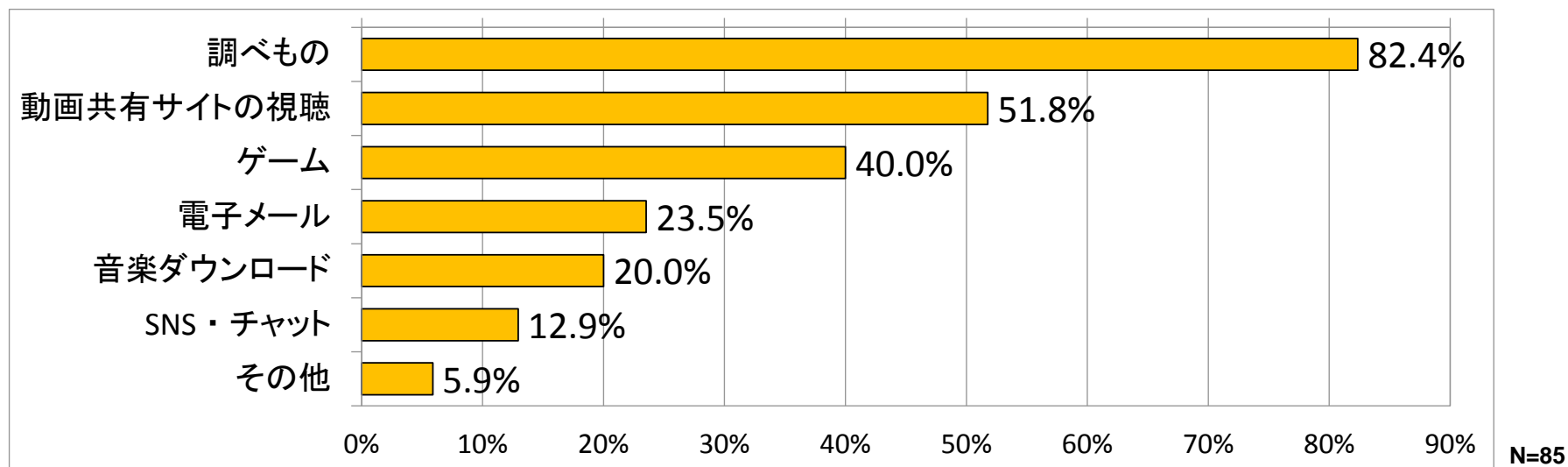
<2012年の結果>



利用者は全体の85%。週5時間以上の利用率は23%で2012年より13%減少。

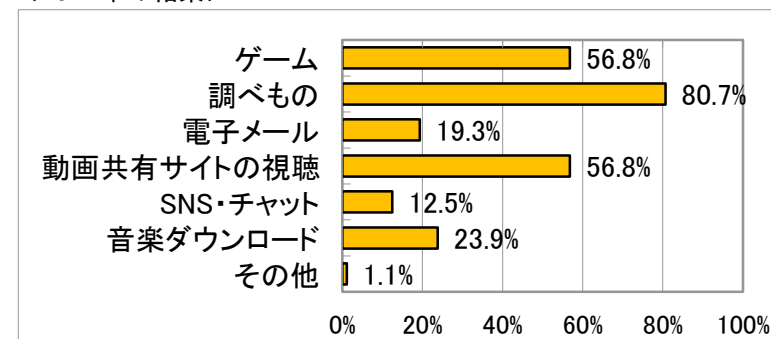


## 2. 前問で「利用している」と答えた方にお聞きします。主な利用用途をお答えください。



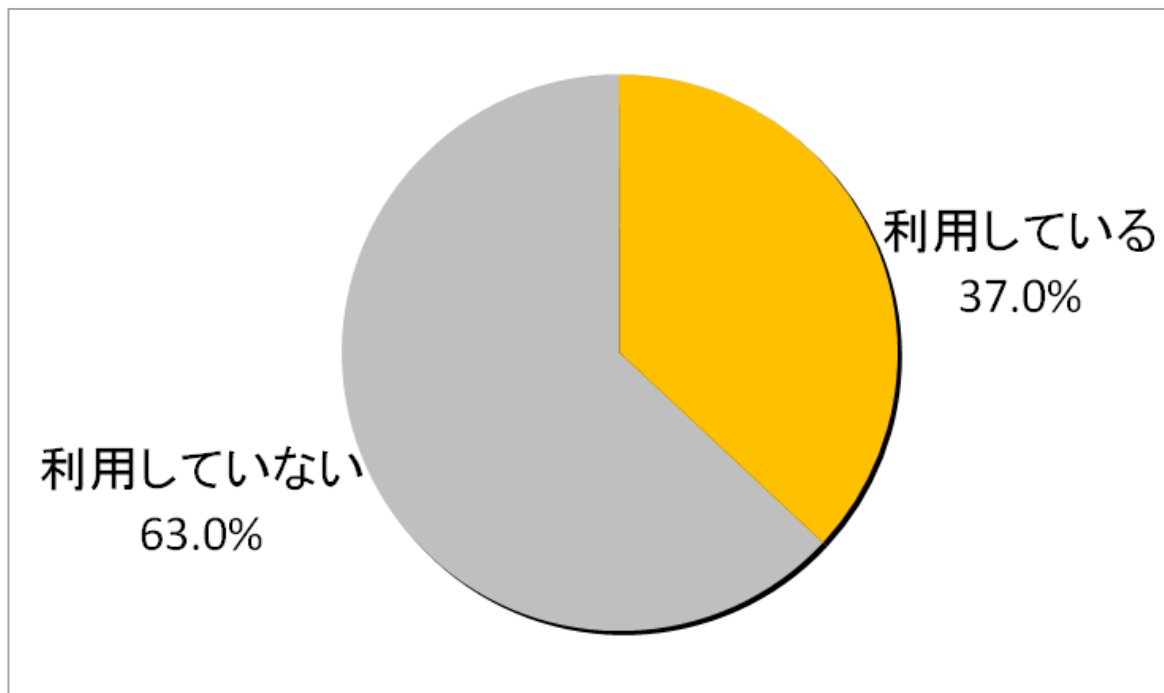
その他…ゼミの動画講座、通信教育、勉強、学習アプリ

<2012年の結果>



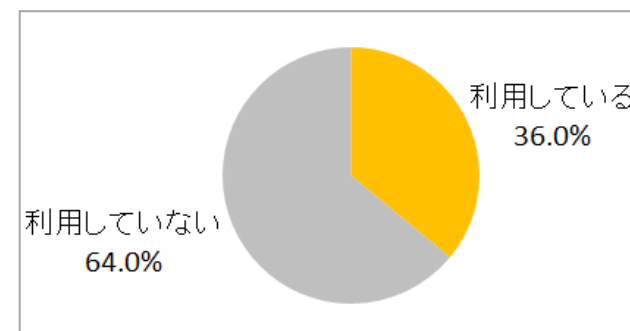
主な利用用途は、「調べもの」「動画共有サイトの視聴」「ゲーム」。

### 3. お子様の家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の有無をお答えください。



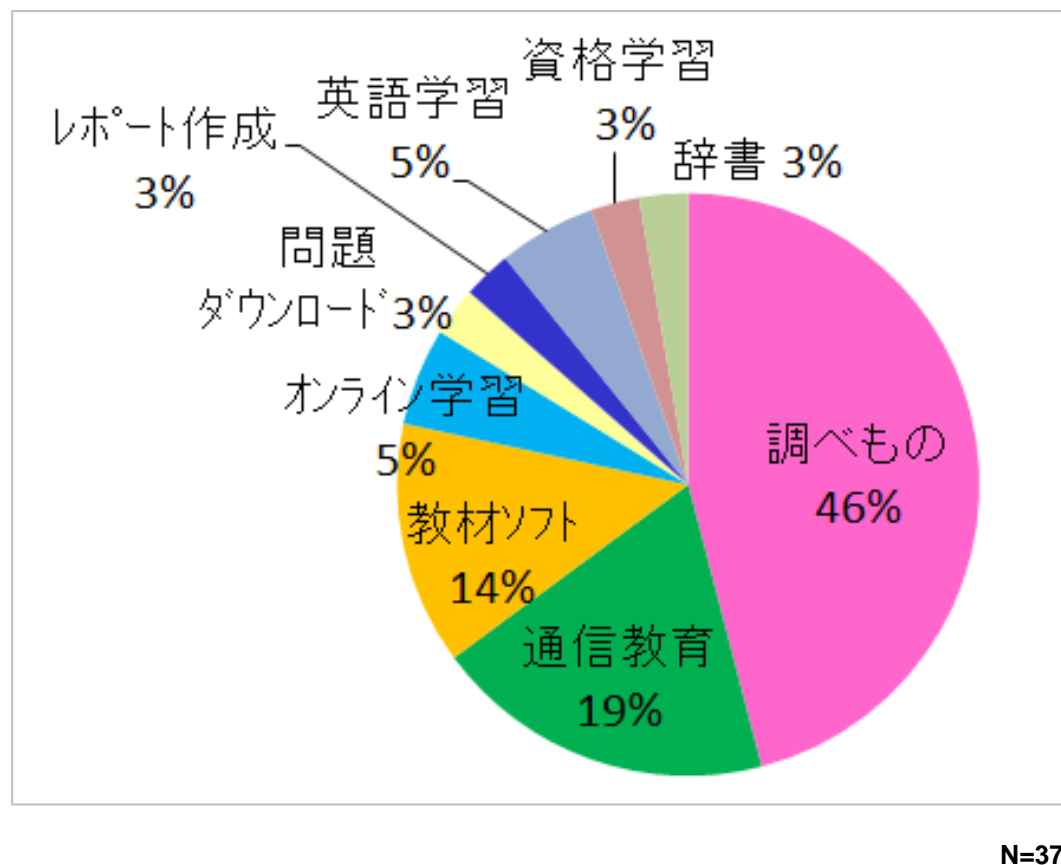
N=100

&lt;2012年の結果&gt;

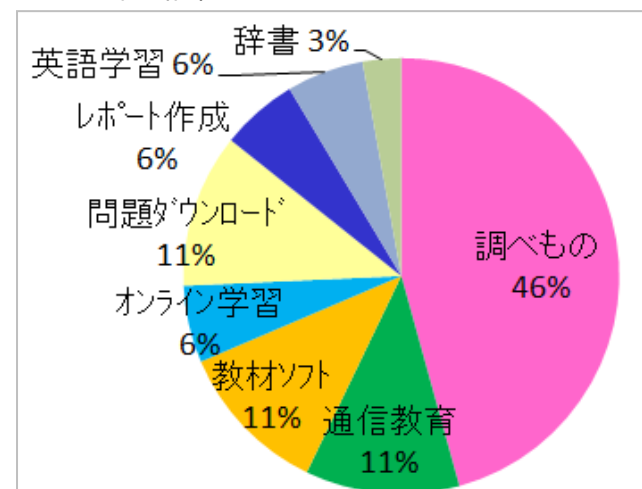


小・中・高校生の約3人に1人が家庭学習にパソコン・インターネットを使用。

4. 前問で「利用している」と答えた方にお聞きします。  
家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネットの利用内容をお答えください。

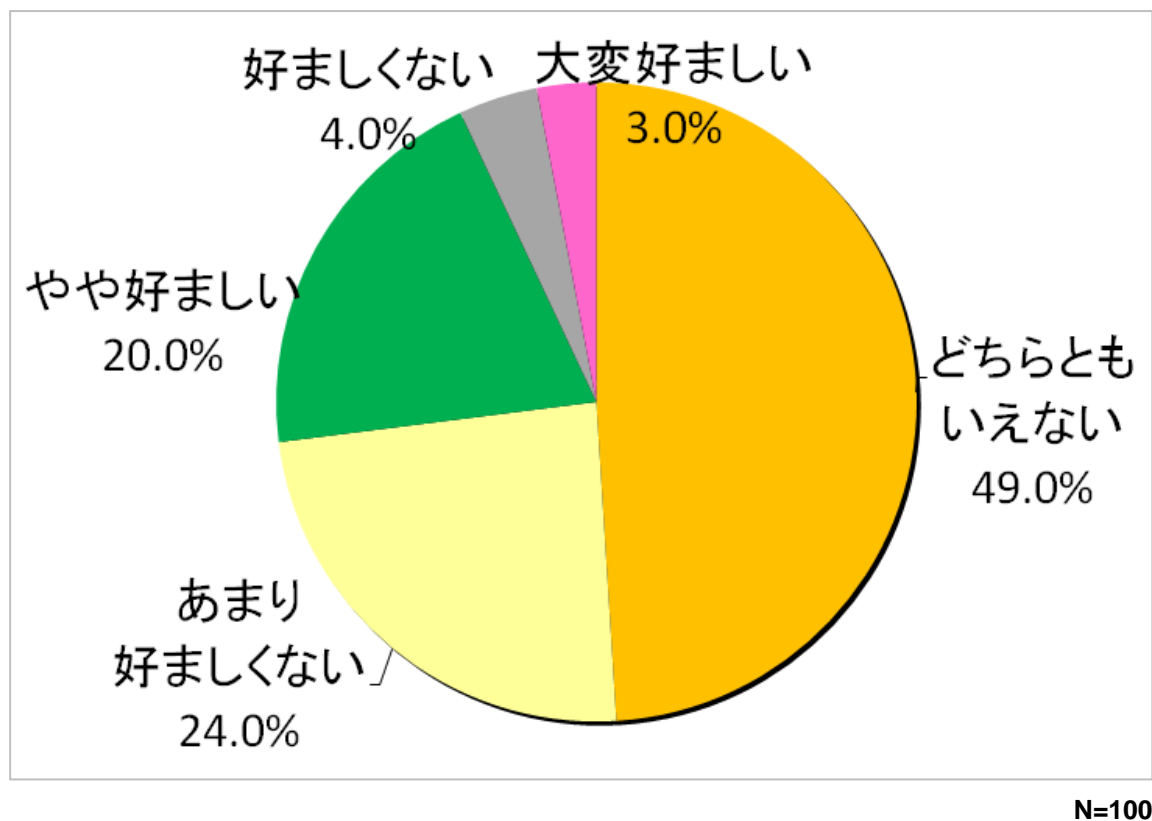


<2012年の結果>

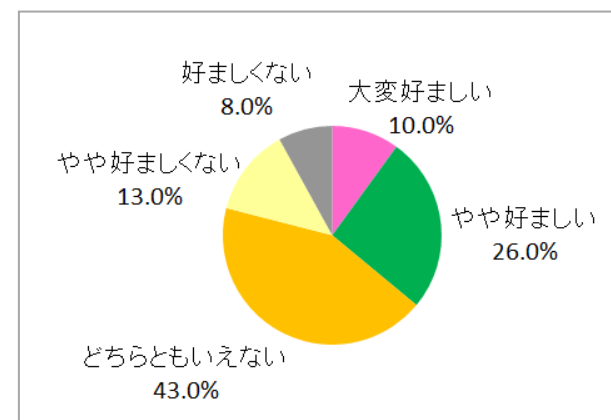


主に「調べもの」「通信教育」「教材ソフトを使った学習」に利用されている。

5. お子様が家庭学習でパソコン(タブレット)・インターネットを利用されることについてどのようにお考えですか。



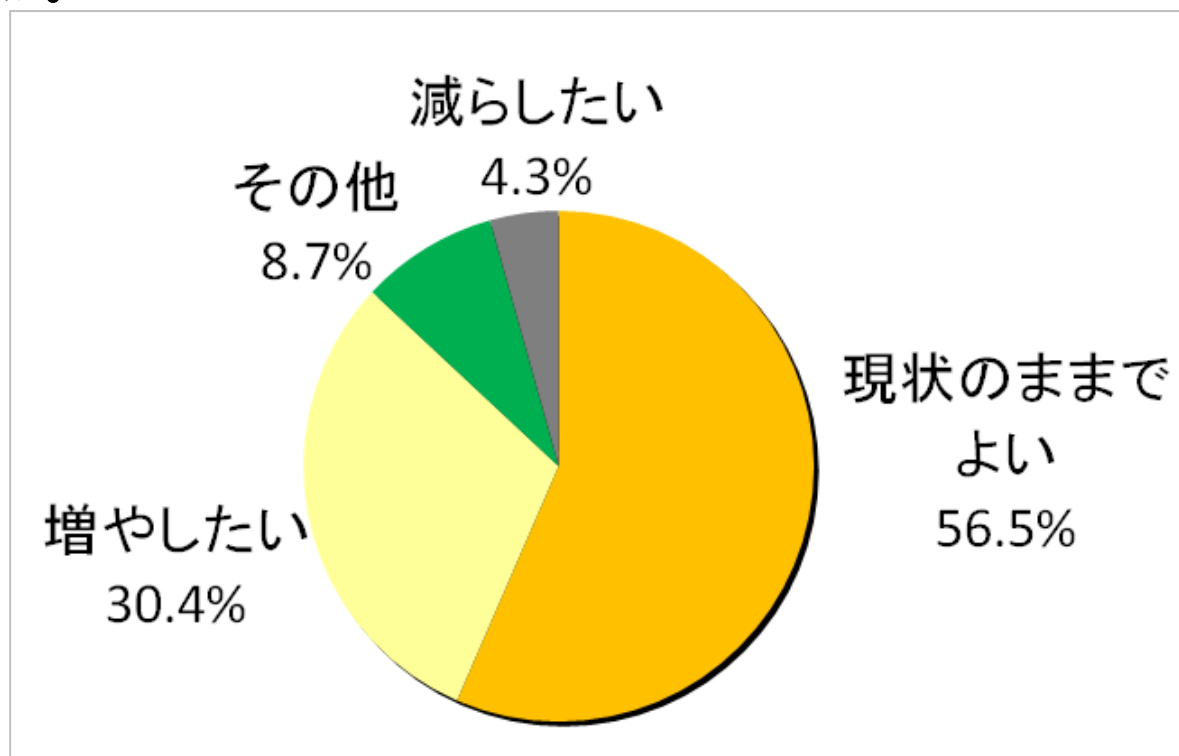
<2012年の結果>



2012年に比べ「大変好ましい」「やや好ましい」が36%→23%に減少。  
「好ましくない」「あまり好ましくない」は21%→28%と増加。

6. 前問で「大変好ましい」「やや好ましい」と答えた方にお聞きします。

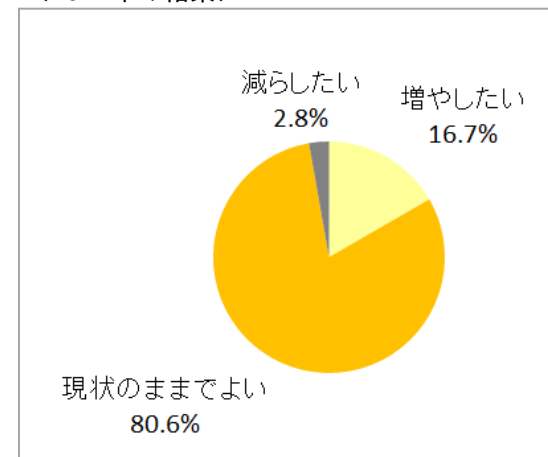
今後、パソコン(タブレット)・インターネットを利用した家庭学習の時間を更には増やしたいですか。



その他・・・しっかり勉強できるのであれば増やしたい、増やしたいが積極的ではない

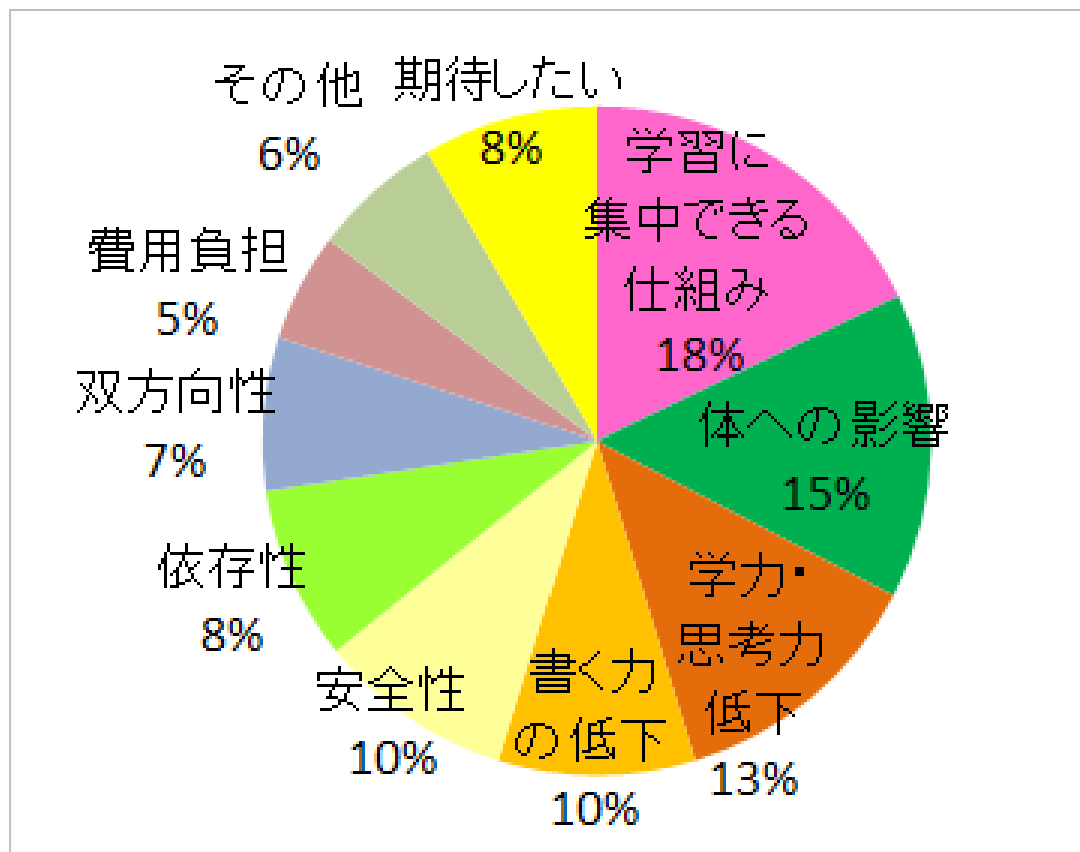
N=23

<2012年の結果>



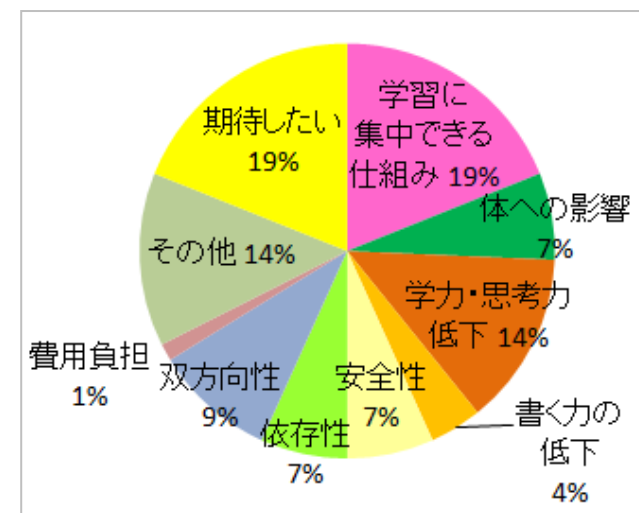
「増やしたい」が16.7%→30.4%と大幅に増加。

## 7. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の課題は何だと思いますか。



N=95

<2012年の結果>



「学習に集中できる仕組み」「体への影響」「学力・思考力低下」を課題に挙げる保護者が多い。

## 課題の詳細

子供の年代	課題	
小学校 3～6年	学習に集中できる 仕組み	学習ついでにゲームや勉強以外のことの時間が増えそう
		学習外にも利用したがるようになること
		楽しく集中して学習できるような環境とルールの設定 わからない問題などの詳しい解説がつくといい e-Learning授業はいつでも利用できるが子どもがサボりがち。ただ授業を垂れ流していることもあり、またリアルタイムで正誤がわかる確認問題に間違いが連続するとやる気をなくしていた。
	書く力の低下	目が悪くなる。書くことの大切さを忘れてしまう。
		書く事をしない
		視力 文字を書く力がなくなる 算数などは良いが国語は書き取りなどが身につかなくなるように感じる。(読めるけど書けない・・・など) 自分で書くということができなくなってしまうそう
	体への影響	視力低下。肩こり等
		眼が疲れること。
		目が悪くなる 目が悪くなる
	安全性	セキュリティの問題でしょうか…
		子供を有害な情報から守ること
		勉強だけに使うとは限らないので怖い
	費用負担	家の経済状況によって差が出ると思う。
金額		
費用		
学力・思考力低下	個人学習なので、理解力に不安	
	紙に書く方が脳への影響は良いと思われるが手軽さでタブレットなどを選んでしまう。	
依存性	色々勉強に便利だけど、頼りきってしまうのもどうかと思うので、増やしたくない。	
	時間で強制的に終了などができず、ダラダラとしてしまうこと	
双方向性	人との関わりあいがなく、寂しい感じがする。	
その他	学校では筆記テストを実施しているため、パソコンでの学習は向かない	
	パソコンを通しての学習に違和感がある	
期待したい	わかりやすく使いやすい	
	個々の学習レベルにあった指導方法を選べるなシステムを提供できる 自宅学習ができる。	

子供の年代	課題	
中学生	学習に集中できる 仕組み	<p>学習以外で使用していることも多く、特定のサイト以外を規制できるようになって欲しい。            学習だけに集中でき、インターネットで遊べないもの。            勉強とゲームなどの境目がない。            自己責任でなかなか自分でやれないと思う。            継続してやりたくなる仕組み。目に見える成果。            ポイントをためて何かに交換できるとか、達成感と主にご褒美につながるようなものならやと思う。            自己管理が難しい            添削を求めるものや、塾のような講義的なもの。</p>
	体への影響	<p>視力の低下            視力に悪い影響がありそう            目が悪くなる。            目が悪くなる。            視力低下の不安            視力への影響</p>
	安全性	<p>個人情報について。            情報の漏えい            ネットの危険の周知            まだちゃんと使い方を知らないので付きっきりになってしまうこと。            安全性</p>
	学力・思考力低下	<p>ゲーム感覚でも学習で身につく気がしない。            身に付かない            実際、本当のえんぴつを持って書いていないので、しっかり覚えられているのか気になる。</p>
	書く力の低下	<p>手で書くことをしなくなる            書き取りが不十分になりがち            紙に向かって書くと言う動作が少なくなる。</p>
	双方向性	<p>こちらから質問できずわからないまま進んでしまうのではないか            コミュニケーションがよく取れるようにすること。            個人個人のニーズに合っているのかどうか</p>
	依存性	<p>長時間の利用制限            だらだらと見てしまうこと</p>
	期待したい	<p>英会話のようにネットで先生と顔を見ながら(Skype、テレビ電話)実際に問題を時ながら教えてもらう。            授業の録画</p>



子供の年代	課題	
高校生	学力・思考力低下	頭に入りにくい
		手軽に答えがわかると記憶されにくいと思うから辞書などで調べることも大事だと思う
		楽になって覚えようとしにくい
		簡単に情報収集できるのがよくない
		検索・調べ物は便利だが本当の学力になるのか心配。頭を使って考える力はどうなるのか気になる
		考えないで何でもすぐに調べて答えを見つけしまうこと
	学習に集中できる 仕組み	簡単にしられすぎ
		簡単に動画などのサイトに進めないようにしないと勉強だけで済まなそう
		やる気が出せるかどうか
	体への影響	遊びの画面にしてしまう。
		興味を持たせる。
		視力
	依存性	視力の低下。
		目への影響
		視力の低下
		ずっと使用してしまう
	双方向性	制限がきかない
		利用する割合
依存しないように体調に影響ないように活用できたら良い。		
費用負担	一方通行のような感じがする。	
	一方通行な気がする	
書く力の低下	人との直接のふれあいが少ない	
	全体に行き渡らせるために、タブレットなど教材の無償貸出など充実して欲しい	
期待したい	通信料がかかる。	
	手書きの機会が減る	
	実際には筆記試験が多いので、ネットでの学習でその辺のギャップをどうするかが課題だと思う。	
安全性	回線の不具合	
	英語	
期待したい	親としてはあそんでいるのか勉強をしているのか判断ができない点	
	勉強しやすいかもしれないが危険度も高い	
	学習する力が付く	
期待したい	海外の人との交流	
	大人の目の届かないところでの利用は問題ありだと思うが身近にいて使う分にはたくさん利用して欲しい。検索技術なども上がると良いと思っている。	

# クロス表

## 1. ご家庭でのお子様のパソコン(タブレット)・インターネット利用時間をお答えください。

	全体	1	2	3	4	5	6
		週に1時間未満	週に1〜2時間	週に2〜5時間	週に5〜10時間	それ以上	利用していない
全体	100	26	20	16	20	3	15
	100.0%	26.0%	20.0%	16.0%	20.0%	3.0%	15.0%
小学校3～6年	34	7	7	6	5	1	8
	100.0%	20.6%	20.6%	17.6%	14.7%	2.9%	23.5%
中学生	33	9	9	4	7	1	3
	100.0%	27.3%	27.3%	12.1%	21.2%	3.0%	9.1%
高校生	33	10	4	6	8	1	4
	100.0%	30.3%	12.1%	18.2%	24.2%	3.0%	12.1%

小学生の7割以上、中・高校生の約9割が家庭でパソコン・インターネットを利用。

## 2. 前問で「利用している」と答えた方にお聞きします。主な利用用途をお答えください。

	全体	1	2	3	4	5	6	7
		ゲーム	調べもの	電子メール	動画共有サイトの視聴	SNS・チャット	音楽ダウンロード	その他
全体	85	34	70	20	44	11	17	5
	100.0%	40.0%	82.4%	23.5%	51.8%	12.9%	20.0%	5.9%
小学校3～6年	26	10	21	6	15	3	3	2
	100.0%	38.5%	80.8%	23.1%	57.7%	11.5%	11.5%	7.7%
中学生	30	14	27	10	15	5	8	2
	100.0%	46.7%	90.0%	33.3%	50.0%	16.7%	26.7%	6.7%
高校生	29	10	22	4	14	3	6	1
	100.0%	34.5%	75.9%	13.8%	48.3%	10.3%	20.7%	3.4%

その他…ゼミの動画講座、通信教育、勉強、学習アプリ

主な利用用途は、「調べもの」「動画共有サイトの視聴」「ゲーム」。

### 3. お子様の家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の有無をお答えください。

	全体	1	2
		利用している	利用していない
全体	100	37	63
	100.0%	37.0%	63.0%
小学校3～6年	34	12	22
	100.0%	35.3%	64.7%
中学生	33	15	18
	100.0%	45.5%	54.5%
高校生	33	10	23
	100.0%	30.3%	69.7%

小学生の約3人に1人、中学生の約2人に1人が家庭学習にパソコン・インターネットを利用。

## 4. 前問で「利用している」と答えた方にお聞きします。

家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネットの利用内容をお答えください。

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		調べもの	通信教育	教材ソフト	オンライン学習	問題の検索・ダウンロード	レポート作成	英語学習	資格取得学習	辞書
全体	37	17	7	5	2	1	1	2	1	1
	100.0%	45.9%	18.9%	13.5%	5.4%	2.7%	2.7%	5.4%	2.7%	2.7%
小学校3～6年	12	5	3	2	0	0	0	1	1	0
	100.0%	41.7%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%
中学生	15	8	2	2	2	0	0	1	0	0
	100.0%	53.3%	13.3%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
高校生	10	4	2	1	0	1	1	0	0	1
	100.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%

年代に関わらず調べものに多用されている。小学生の4人に1人が通信教育に利用している。

5. お子様は家庭学習でパソコン(タブレット)・インターネットを利用されることについてどのようにお考えですか。

		1 大変好ましい	2 やや好ましい	3 どちらともいえない	4 あまり好ましくない	5 好ましくない
全体	100	3	20	49	24	4
	100.0%	3.0%	20.0%	49.0%	24.0%	4.0%
小学校3～6年	34	—	7	19	7	1
	100.0%	—	20.6%	55.9%	20.6%	2.9%
中学生	33	1	7	14	9	2
	100.0%	3.0%	21.2%	42.4%	27.3%	6.1%
高校生	33	2	6	16	8	1
	100.0%	6.1%	18.2%	48.5%	24.2%	3.0%

「どちらともいえない」を中心に、「やや好ましい」「あまり好ましくない」に意見が集中している。

6. 前問で「大変好ましい」「好ましい」と答えた方にお聞きします。  
家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネットの利用時間を更に増やしたいですか。

	全体	1	2	3	4
		増やしたい	現状のままでもいい	減らしたい	その他
全体	23	7	13	1	2
	100.0%	30.4%	56.5%	4.3%	8.7%
小学校3～6年	7	3	4	—	—
	100.0%	42.9%	57.1%	—	—
中学生	8	1	6	—	1
	100.0%	12.5%	75.0%	—	12.5%
高校生	8	3	3	1	1
	100.0%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%

その他・・・しっかり勉強できるのであれば増やしたい、増やしたいが積極的ではない

**小学生・高校生の保護者は「増やしたい」が比較的多い。**



## 7. 家庭学習におけるパソコン(タブレット)・インターネット利用の課題は何だと思いますか。

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		学習に集中できる仕組み	体への影響	学力・思考力低下	書く力の低下	安全性	依存性	双方向性	費用負担	その他
全体	95	17	14	12	9	9	8	7	5	6
	100.0%	17.9%	14.7%	12.6%	9.5%	9.5%	8.4%	7.4%	5.3%	6.3%
小学校3～6年	29	5	4	2	5	3	2	1	3	2
	100.0%	16.7%	13.3%	6.7%	16.7%	10.0%	6.7%	3.3%	10.0%	6.0%
中学生	32	8	6	3	3	5	2	3	0	0
	100.0%	25.0%	18.8%	9.4%	9.4%	15.6%	6.3%	9.4%	0.0%	0.0%
高校生	34	4	4	7	1	1	4	3	2	4
	100.0%	12.1%	12.1%	21.2%	3.0%	3.0%	12.1%	9.1%	6.1%	12.0%

「学習に集中できる仕組み」「体への影響」「学力・思考力低下」が保護者が懸念する主な課題。

## 課題の詳細

子供の年代	課題	
小学校 3～6年	学習に集中できる 仕組み	学習ついでにゲームや勉強以外のことの時間が増えそう
		学習外にも利用したがるようになること
		楽しく集中して学習できるような環境とルールの設定 わからない問題などの詳しい解説がつくといい e-Learning授業はいつでも利用できるが子どもがサボりがち。ただ授業を垂れ流していることもあり、またリアルタイムで正誤がわかる確認問題に間違いが連続するとやる気をなくしていた。
	書く力の低下	目が悪くなる。書くことの大切さを忘れてしまう。
		書く事をしない
		視力 文字を書く力がなくなる 算数などは良いが国語は書き取りなどが身につかなくなるように感じる。(読めるけど書けない・・・など) 自分で書くということができなくなってしまいそう
	体への影響	視力低下。肩こり等
		眼が疲れること。
		目が悪くなる 目が悪くなる
	安全性	セキュリティの問題でしょうか…
		子供を有害な情報から守ること 勉強だけに使うとは限らないので怖い
	費用負担	家の経済状況によって差が出ると思う。
		金額 費用
学力・思考力低下	個人学習なので、理解力に不安	
	紙に書く方が脳への影響は良いと思われるが手軽さでタブレットなどを選んでしまう。	
依存性	色々勉強に便利だけど、頼りきってしまうのもどうかと思うので、増やしたくない。 時間で強制的に終了などができず、ダラダラとしてしまうこと	
双方向性	人との関わりあいがなく、寂しい感じがする。	
その他	学校では筆記テストを実施しているため、パソコンでの学習は向かない パソコンを通しての学習に違和感がある	
期待したい	わかりやすく使いやすい	
	個々の学習レベルにあった指導方法を選べるなシステムを提供できる 自宅学習ができる。	

子供の年代	課題	
中学生	学習に集中できる 仕組み	<p>学習以外で使用していることも多く、特定のサイト以外を規制できるようになって欲しい。            学習だけに集中でき、インターネットで遊べないもの。            勉強とゲームなどの境目がない。            自己責任でなかなか自分でやれないと思う。            継続してやりたくなる仕組み。目に見える成果。            ポイントをためて何かに交換できるとか、達成感と主にご褒美につながるようなものならやと思う。            自己管理が難しい            添削を求めるものや、塾のような講義的なもの。</p>
	体への影響	<p>視力の低下            視力に悪い影響がありそう            目が悪くなる。            目が悪くなる。            視力低下の不安            視力への影響</p>
	安全性	<p>個人情報について。            情報の漏えい            ネットの危険の周知            まだちゃんと使い方を知らないので付きっきりになってしまうこと。            安全性</p>
	学力・思考力低下	<p>ゲーム感覚でも学習で身につく気がしない。            身に付かない            実際、本当のえんぴつを持って書いていないので、しっかり覚えられているのか気になる。</p>
	書く力の低下	<p>手で書くことをしなくなる            書き取りが不十分になりがち            紙に向かって書くと言う動作が少なくなる。</p>
	双方向性	<p>こちらから質問できずわからないまま進んでしまうのではないか            コミュニケーションがよく取れるようにすること。            個人個人のニーズに合っているのかどうか</p>
	依存性	<p>長時間の利用制限            だらだらと見てしまうこと</p>
	期待したい	<p>英会話のようにネットで先生と顔を見ながら(Skype、テレビ電話)実際に問題を時ながら教えてもらう。            授業の録画</p>

子供の年代	課題	
高校生	学力・思考力低下	頭に入りにくい
		手軽に答えがわかると記憶されにくいと思うから辞書などで調べることも大事だと思う
		楽になって覚えようとしにくい
		簡単に情報収集できるのがよくない
		検索・調べ物は便利だが本当の学力になるのか心配。頭を使って考える力はどうなるのか気になる
		考えないで何でもすぐに調べて答えを見つけしまうこと
	学習に集中できる仕組み	簡単にしられすぎ
		簡単に動画などのサイトに進めないようにしないと勉強だけで済まなそう
		やる気が出せるかどうか 遊びの画面にしてしまう。 興味を持たせる。
	体への影響	視力
		視力の低下。 目への影響
		視力の低下
	依存性	ずっと使用してしまう
		制限がきかない
		利用する割合 依存しないように体調に影響ないように活用できれば良い。
	双方向性	一方通行のような感じがする。
		一方通行な気がする
		人との直接のふれあいが無い
費用負担	全体に行き渡らせるために、タブレットなど教材の無償貸出など充実して欲しい 通信料がかかる。	
書く力の低下	手書きの機会が減る	
その他	実際には筆記試験が多いので、ネットでの学習でその辺のギャップをどうするかが課題だと思う。	
	回線の不具合 英語 親としてはあそんでいるのか勉強をしているのか判断ができない点	
安全性	勉強しやすいかもしれないが危険度も高い	
期待したい	学習する力が付く	
	海外の人との交流 大人の目の届かないところでの利用は問題ありだと思うが身近にいて使う分にはたくさん利用して欲しい。検索技術なども上がると良いと思っている。	

# 小・中・高校生のパソコン(タブレット)・インターネットを利用した学習に関する定点調査報告書 ＜2014年＞

---

---

2014年10月発行

発行： 株式会社デジタル・ナレッジ「eラーニング戦略研究所」  
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

<http://Study.jp/esri>

Tel. 03-5846-2131 / Fax. 03-5846-2132

---

---

(禁無断転載・転用・複写)